

民生委員・児童委員 一斉改選に伴う委嘱状交付



昨年12月1日、退任された民生委員・児童委員および主任児童委員への感謝状贈呈式が船引公民館で行われました。

また、贈呈式終了後に委嘱状交付式が行われ、厚生労働大臣から民生委員・児童委員として委嘱される113名の方々へ、委嘱状が交付されました。任期は、28年12月1日から31年11月30日までの3年間です。

地区担当の民生委員・児童委員は、生活保護などの相談への対応、高齢者や障害者、ひとり親家庭の方を支援するために家庭訪問や行政機関への連絡などを行います。

委嘱された方々は次のとおりです。敬称略、()内は担当地区等。

【滝根方部】 郡司延善 (石神)、佐藤衛 (原屋敷・菅谷駅前)、矢吹初子 (入水・畑中)、佐藤百百江 (江川・糠塚)、渡邊時子 (神保町・関場)、會田正孝 (梵天川・中広土)、會田由子 (和貢・大平)、佐藤義雄 (入新田)、先崎忠衛 (上郷)、根本富士子 (中郷・作組)、郡司梅子 (広瀬町・下組)、佐藤貴夫 (主任児童委員 滝根町全域)、先崎政子 (主任児童委員 滝根町全域)

【大越方部】 佐久間勇 (三洞区)、佐久間義徳 (白山区)、松崎ケイ子 (中部区)、秋元忠夫 (中部区)、柳沼正郎 (町郷区)、石井盛雄 (上北部区)、武田洋子 (南部区)、宗像和文 (西部区)、佐藤良典 (東部区)、猪狩初夫 (牧野区)、佐藤昭 (栗出区)、渡部俊之 (早稲川区)、遠藤徳喜代 (主任児童委員 大越町全域)、吉田澄江 (主任児童委員 大越町全域)

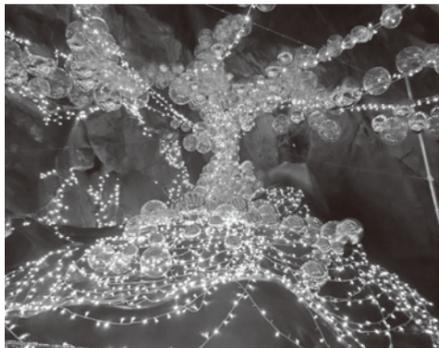
【都路方部】 松本静夫 (西戸・松葉・平内地・大槻)、松本正作 (中作・平蔵内・言神)、吉田和正 (強梨・持藤田)、渡辺さの (上道之内)、佐久間けい (下道之内・石黒)、吉田一己 (新町・横町)、森谷ハルイ (南・戸屋・小滝沢)、門馬正光 (下山口・上山口・石橋)、坪井益子 (合子・地見城・場々)、青木一典 (大久保・頭ノ巣・馬洗戸)、橋本ハマ子 (主任児童委員 都路町全域)、吉田サク (主任児童委員 都路町全域)

【常葉方部】 吉田美枝子 (山田作・七日市場・西田住宅)、本田隆司 (常光寺・荒町)、上田恵美子 (中町・田和上)、増子多美子 (上町第1)、樽井満壽子 (上町第2)、笠原國夫 (石蒔田・四重城)、佐久間善男 (板橋・西美田)、中田耕二 (中・休石・下ノ内)、大庭もと子 (鹿山)、早川英雄 (久保・新田作)、渡邊元 (関本・小檜山)、坪井松男 (早稲川)、奥山一美 (堀田1)、渡辺幸恵 (堀田2)、遠藤寿夫 (山根)、酒井友子 (主任児童委員 常葉町全域)、渡辺和子 (主任児童委員 常葉町全域)

【船引方部】 安藤一英 (今泉区)、安藤惣一 (今泉区)、和田正次 (小沢区)、安瀬正章 (板橋区)、箭内保子 (上町区)、渡辺満 (上町区)、助川英治 (中町区)、橋本美佐子 (大町区)、橋本友司 (大町区)、橋本敏夫 (栄町区)、中塚文子 (栄町区)、白岩頼子 (北区)、矢内千俊 (北区)、佐藤輝男 (下里区)、箭内節子 (下里区)、橋本今朝一 (春山1区)、渡邊学 (春山2区)、渡邊初男 (文珠区)、伊東善昭 (石森区)、鹿股正博 (鹿又1区)、齋藤繁 (鹿又2区)、大山巧 (鹿又3区)、佐藤篤恵 (長外路区)、根本孝夫 (門鹿区)、橋本恵子 (大倉区)、佐久間正隆 (大倉区・新館区)、佐藤明雄 (新館区)、石川三津子 (石沢区)、佐々木富子 (石沢区)、梅津克臣 (上移区)、渡邊洋子 (上移区)、荒金尚子 (北移区)、荒金武彦 (北移区)、伊藤勝英 (南移区)、三浦孝一 (南移区)、松崎茂 (中山区)、三浦幸子 (中山区)、伊藤孝光 (横道区)、山代孝夫 (芦沢北区)、橋本市太郎 (芦沢中区)、大和田賢一 (芦沢東区)、佐藤政光 (芦沢南区)、橋本忠明 (芦沢西区)、橋本悦子 (上郷区)、大和田保子 (下郷区)、梶山正広 (梶山区)、橋本正人 (永谷区)、大山正徳 (遠山沢区)、栗原正男 (本郷区)、吉田清次 (井堀区)、小泉道子 (上・大堀区)、市川幸市 (要田区)、佐藤善市郎 (笹山区)、遠藤光雄 (荒和田区)、小松智子 (主任児童委員 船引・文珠・要田)、鹿股露子 (主任児童委員 美山・瀬川・移)、堀越裕子 (主任児童委員 芦沢・七郷)

あぶくま洞 イルミネーション「宇宙物語」

昨年12月4日、あぶくま洞内「若人の窟」でイルミネーションの点灯式が行われ、滝根観光振興公社の皮籠石理事長、設置デザインを監修した星の村天文台の大野台長、バルーンアーティストのNOZOMIさんなどが参加しました。今年で3回目となるイルミネーション「宇宙物語」は、その名のとおり「宇宙」をテーマとしており、スペースシャトルも装飾されています。バルーンの装飾も美しく、時間を忘れて見入ってしまうほど。「光の回廊」も昨年以上に幻想的な演出をしていますので、ぜひご覧ください。



常葉 女性学級 いざというときのために

昨年11月13日、常葉公民館で女性学級「救命一般講習会」が行われ、18人が参加しました。参加者は「AEDは見たことがあるけど、どうしていいかわからない。」「心臓マッサージはどのくらいの力加減ですればいいの?」などと積極的に質問しながら、いざというときのために真剣に学んでいました。午後からは、見ごろの夏井川溪谷の紅葉を満喫しました。



百歳賀寿

末永くお元気で



常葉町常葉の吉田ユウさんが、昨年11月19日に満百歳を迎えられました。

福島県、市、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、常葉町老人クラブ連合会、石蒔田老人クラブなどから賀寿などが贈られ、ユウさんはにこやかに受けられました。長寿の秘訣は「前向きに生活していたこと」だそうです。

シチズン卓球交流会

子どもたちに夢や希望を

昨年12月10日、市総合体育館でシチズン卓球交流会が開かれ、約150人が参加しました。今回は22年に続き2回目となります。体験コーナー、チャレンジコーナーや質問コーナーを通じて、卓球の技術を学ぶだけでなく、一流選手のプレーを間近で見ることができ、有意義な時間を過ごしました。



秋の褒章 統計調査員の柳沼さんが受章

柳沼雄一さんが28年秋の褒章(藍綬褒章)を受章しました。柳沼さんは、昭和58年から工業統計を中心に32年間、のべ71回、統計調査員として従事し、このたび、その功績が認められました。

昨年11月29日に市役所で伝達式が行われ、富塚市長の立ち会いのもと、福島県企画調整部次長から褒章と褒記が伝達されました。



役立っています「宝くじ助成事業」



船引町の「下里まつり会」は宝くじの助成金を活用し、お神輿を整備しました。同会は下里行政区内での活動団体として、毎年8月に開催する区民総出の夏祭り・盆踊りの運営をはじめとした活動を行っています。今回購入したのは「二尺総白木造り」の大人みこしで、金色の装飾に下里の文字が浮かぶもので、秋季例大祭で活用します。

コミュニティ助成事業…一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てるため、地域づくり団体が実施するコミュニティ事業に助成を行うものです。